



## 就任あいさつ

下川町長 田 村 泰 司

日頃から、町民の皆様にご指導、ご支援いただいていることに対しまして、心から感謝申し上げます。

私は、この度の統一地方選挙において、下川町長に立候補し、町民の皆様の温かいご支援をいただき、町政を担当させていただくことになりました。このことは、私にとりまして、誠に光栄であり、大きな喜びであるとともに、今はただ、町民の皆様の期待の大きさをひしひしと痛感しているところです。

下川町は、先人の労苦とたゆまない努力により、幾度となく訪れた危機を乗り越え、現在では、SDGs未来都市など、全国の地域づくりのモデルといわれております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症、燃油、資材、飼料、物価高騰が町民生活、事業活動に影響を及ぼしているとともに、人口減少、少子高齢化、人材、担い手不足、財政問題、公共インフラの老朽化など、この10点について、進めてまいります。

私は、実現のため、町長としての責任の重さを噛みしめ、山積する課題に、職員とともに、勇気を持つて積極果敢に挑戦しなければならないと強く決意をしているところです。

「ふるさと下川町」の発展のため、町民の皆様の格別なるご指導とお力添えを心よりお願いを申し上げ就任のごあいさついたします。

住・定住を促進するとともに、連携地域等との人材・経済交流を拡大します



## 就任あいさつ

副町長 市 田 尚 之

5月臨時会議で副町長選任のご同意をいたしました。5月10日付けで副町長を拝命いたしました。

下川町を取り巻く現状は、人口減少や少子高齢化、財政問題など、さまざまな課題を抱えており、更には、ウクライナ情勢をめぐる先行きの不確実性は高く、新型コロナウイルス感染症の影響からの経済社会活動の回復が遅れ、町民の生活に大打撃を受けており、自治体としても、厳しい町政運営が予想されます。

こうした状況のもと、持続可能な地域社会の創造と、町長が目指す「下川の再興」に向け、厳しい町政運営ではありますが、目標達成のための体制を構築し、議会並びに町民の皆様のご指導とご理解を頂き、誠心誠意努力してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



のままの状況で推移すると地域の根幹を搖るがす事態となると認識しております。町民の皆さんのが心をひとつにして、この難局を乗り越え、課題を先送りすることなく、「住み続けようと思うまち・住み続けられるまち」を創るために、「オール下川」、「オール下川町役場」として、政策を総動員し、基幹産業の振興と定住政策を軸に、町民の和をもって、「環(わ)」のまちづくりを進め、「下川を再興」し、「いのち・人・森・大地が光り輝くまち」を目指してまいります。

そこで、立起表明の際に、「政策を総動員」「下川の再興」など8つの決意を表明したところであります。重点的に進めるとして、

- ①政策公約と総合計画、行政改革大綱、各種計画の整合性を図り、進めます
- ②将来の姿を見据え、町民意見を踏まえた公共施設の整理統合・再編を進めます
- ③役場の組織改革（前例踏襲からの脱却、課題意識、危機意識、改革意識の共有）を進めます
- ④町民の心が一つになる政策の実現に努めます
- ⑤住宅対策、子育て支援、高齢者施策、教育環境の充実など定住施策を進めます
- ⑥基幹産業の振興のため、担い手・人材確保、事業承継、先端技術の活用などを積極的に進めます
- ⑦循環型森林経営の再構築に着手します
- ⑧関係人口の増加を図り、観光や移住を進めます